

学校だより



八束っ子

「やさしく つよく かしくく」

八束小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/yatsuka-es/>

真庭市立八束小学校
第18号
令和7年11月28日
校長 古山 直美 発行




11月19日には蒜山三座も雪化粧をし、そろそろ里にも雪が降るでしょうか。朝晩の冷え込みも厳しくなり、いよいよ本格的に冬がやってきていることを感じます。学校のバス乗降場所にも赤白ポールが立てられ、冬支度もあちこちでなされています。2学期の登校日数も残り20日を切りました。市内小中学校でもインフルエンザが流行しています。体調管理に気をつけながら寒さに負けず、2学期の締めくくりに向かって元気に生活してほしいと思います。

人権参観日・PTA人権講演会

ご参観ありがとうございました。

11月26日(水)は参観日、講演会にお忙しい中ご参加いただきありがとうございました。5時間目の授業では1～4年生は人権に関わる内容の道徳授業を公開しました。5・6年生は親子で講演会講師の馬詰美保子さん(保健師・選択理論心理士)の「プラスの言葉は、幸せを呼ぶ」の授業を行いました。講演会では、「親子で幸せ!になる魔法～自分を満たし親子で幸せな命輝く日のために～」の演題で「他人と過去は変えられない 自分と未来は変えられる」「自分を大切に まずは自分を満たす工夫を」「幸せの感じ方・満たし方は親子でも違う」ことなど選択理論の考え方をもとに講話いただきました。ペアでのワークもあり充実した研修となりました。PTA研修育成部の皆様、ありがとうございました。



←

昼休みには、今年も6年生が箏の練習の成果を発表しました。2曲演奏しました。担任の美甘先生も子どもたちと一緒に猛練習して、一緒に演奏しました!

↑

講演会で紹介していた書籍です。読んでみたい方は貸し出しをいたしますので連絡帳等でお知らせください。親子で一緒に読める本です。ファミ読のときにいかがですか?

12月4日～10日は人権週間です。

自分も友だちも一人ひとりが違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える一週間です。一人ひとりの違いを認めたり、自分や友だちの良いところを見つけたりして、それぞれが大切な存在であることを知る、大切な一週間です。八束小学校では、この人権週間に向けて、各学年が人権標語を考えました。2日には運営委員会による「人権集会」もあります。

一人ひとり良いところ、すてきなところをたくさん持っています。みんなそれぞれ違うところを認め合いながら、自分や友だちのすてきなところをたくさん見つけることができたらいいなと思っています。



4年生 「心のバリアフリー授業」※

11月19日(水)、元パラアイスホッケー日本代表の上原大祐さんに「ちがいを楽しむ」と題してこれまでの体験をお話しいただいたり、パラスポーツとして車いすでポートボールを体験したりしました。

10月、11月にはたくさんの体験授業を実施しました！



1・2年生 芸術アウトリーチ事業
チェロとピアノ演奏 ※



全校平和学習
友田典弘さんをお招きして



3校合同芸術鑑賞会
劇団民話芸術座 劇「鬼の小づち」



4年生 山本修司さんによる
蒜山ミュージアムワークショップ※



箏の授業(3456年)

本物に触れ、体験を通して子どもたちには多様な感じ方や学びを得てほしいと思います。協力してくださる皆様に感謝です。

「※」印の授業は、真庭市スポーツ文化振興課の事業です。



1・2年生 昔あそびをしよう

